

平成25年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社OSGコーポレーション

コード番号 6757 URL <http://www.osg-nandemonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 溝端 雅敏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 藤沢 和一

TEL 06-6357-0101

四半期報告書提出予定日 平成24年12月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第3四半期の連結業績(平成24年2月1日～平成24年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第3四半期	3,870	△4.4	182	△51.9	172	△52.4	120	△23.9
24年1月期第3四半期	4,049	1.5	379	△26.6	363	△26.6	158	△46.7

(注) 包括利益 25年1月期第3四半期 139百万円 (△11.0%) 24年1月期第3四半期 156百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第3四半期	26.82	—
24年1月期第3四半期	31.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年1月期第3四半期	4,073	1,923	46.1	417.28
24年1月期	3,815	1,885	48.1	407.86

(参考) 自己資本 25年1月期第3四半期 1,877百万円 24年1月期 1,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年1月期	—	0.00	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年1月期の配当金の内訳は、普通配当15円00銭、上場10周年記念配当5円00銭となっております。

3. 平成25年1月期の連結業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,050	△5.0	270	△39.1	270	△36.4	160	△26.5	35.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年1月期3Q	5,000,000 株	24年1月期	5,000,000 株
② 期末自己株式数	25年1月期3Q	500,215 株	24年1月期	500,215 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年1月期3Q	4,499,785 株	24年1月期3Q	4,999,862 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点において、入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況により異なる結果となる場合がありますのでご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要や個人消費の持ち直し等により緩やかな回復の兆しがみられたものの、欧州を中心とした世界経済の停滞や長引く円高の影響、アジア近隣諸国との関係悪化等により、先行きは未だ不透明な状況が続いております。また、依然としてデフレ基調の経済環境が継続していることなどから、企業の業況は厳しい状況にあります。

このような情勢のもと、当社グループとして、原発問題による水の安心・安全に対する問題や、節電による熱中症対策など、市場拡大のチャンスは今後も益々広がると判断し、福島営業所を始めとする積極的な営業拠点展開を行い、更に新事業のM&A活動を展開してまいりました。それに伴い、将来に向けた新設の営業拠点や新規事業への人員配置など、人材育成を兼ねた部署間及び事業間の大幅な人事異動を行いました。

上半期におきましては、拠点責任者などの管理職教育や人員補充などが計画より遅れておりましたが、下半期に入りその効果が表われた事により、当第3四半期(8~10月)における連結売上高は前年を大きく上回り、売上高1,372,538千円(前年同四半期比22.7%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は3,870,984千円(前年同期比4.4%減)、営業利益182,751千円(同51.9%減)、経常利益172,677千円(同52.4%減)、四半期純利益は営業権売却益39,673千円等が発生したことにより、120,698千円(同23.9%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

水関連機器事業につきましては、売上高1,922,212千円(同9.0%減)、営業利益123,878千円(同58.8%減)となりました。メンテナンス事業につきましては、売上高1,204,944千円(同0.5%増)、営業利益199,569千円(同9.2%増)となりました。HOD(水宅配)事業につきましては、売上高708,751千円(同3.2%増)、営業損失6,416千円(前年同期は営業利益34,875千円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,488,590千円となり、前連結会計年度末に比べ303,455千円増加となりました。これは主に、現金及び預金が73,070千円減少しましたが、受取手形及び売掛金が248,078千円、原材料及び貯蔵品が60,671千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。また、固定資産は1,585,385千円となり、前連結会計年度末に比べ44,667千円減少となりました。これは主に、有形固定資産が43,839千円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、4,073,976千円となり、前連結会計年度末に比べ258,788千円増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,433,029千円となり、前連結会計年度末に比べ87,035千円増加となりました。これは主に、一年内償還予定の社債が200,000千円減少しましたが、短期借入金が166,000千円、支払手形及び買掛金が68,136千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。また、固定負債は717,108千円となり、前連結会計年度末に比べ133,168千円増加となりました。これは主に、社債が40,000千円減少しましたが、長期借入金が173,641千円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、2,150,137千円となり、前連結会計年度末に比べ220,204千円増加となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,923,838千円となり、前連結会計年度末に比べ38,584千円増加となりました。これは主に利益剰余金が30,702千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は46.1%(前連結会計年度末は48.1%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年1月期の連結業績予想につきましては、平成24年9月7日に連結業績予想の修正を行い、その後変更はございません。詳細につきましては、平成24年9月7日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	632,881	559,810
受取手形及び売掛金	892,992	1,141,070
商品及び製品	326,057	347,711
原材料及び貯蔵品	256,075	316,746
繰延税金資産	44,470	62,979
その他	39,357	67,987
貸倒引当金	△6,700	△7,716
流動資産合計	2,185,134	2,488,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,165,711	1,170,772
減価償却累計額	△818,065	△842,162
建物及び構築物（純額）	347,646	328,610
機械装置及び運搬具	222,780	222,240
減価償却累計額	△178,870	△184,810
機械装置及び運搬具（純額）	43,909	37,429
土地	723,955	723,955
建設仮勘定	2,595	3,752
その他	498,246	509,153
減価償却累計額	△415,111	△445,498
その他（純額）	83,135	63,654
有形固定資産合計	1,201,241	1,157,401
無形固定資産		
工業所有権	22	14
その他	34,347	36,897
無形固定資産合計	34,369	36,911
投資その他の資産		
投資有価証券	55,623	43,715
長期貸付金	58,495	59,648
繰延税金資産	52,008	52,341
その他	285,896	292,434
貸倒引当金	△57,582	△57,066
投資その他の資産合計	394,441	391,072
固定資産合計	1,630,052	1,585,385
資産合計	3,815,187	4,073,976

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	377,057	445,193
短期借入金	288,000	454,000
1年内返済予定の長期借入金	76,753	115,018
1年内償還予定の社債	240,000	40,000
リース債務	29,324	21,330
未払法人税等	106,490	36,227
賞与引当金	37,290	91,730
役員賞与引当金	1,470	1,102
返品調整引当金	4,948	16,711
その他	184,660	211,715
流動負債合計	1,345,993	1,433,029
固定負債		
社債	140,000	100,000
長期借入金	172,762	346,403
リース債務	33,166	26,521
退職給付引当金	107,017	103,350
役員退職慰労引当金	113,450	116,815
資産除去債務	13,772	13,997
その他	3,771	10,021
固定負債合計	583,939	717,108
負債合計	1,929,933	2,150,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	601,000	601,000
資本剰余金	690,401	690,401
利益剰余金	777,828	808,531
自己株式	△195,576	△195,576
株主資本合計	1,873,654	1,904,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,332	△1,622
為替換算調整勘定	△36,046	△25,070
その他の包括利益累計額合計	△38,378	△26,692
少数株主持分	49,979	46,174
純資産合計	1,885,254	1,923,838
負債純資産合計	3,815,187	4,073,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
売上高	4,049,917	3,870,984
売上原価	1,408,559	1,382,231
売上総利益	2,641,357	2,488,752
販売費及び一般管理費	2,261,755	2,306,001
営業利益	379,602	182,751
営業外収益		
受取利息	1,306	2,919
受取保険金	—	6,463
保険解約返戻金	1,556	1,286
その他	4,435	5,064
営業外収益合計	7,298	15,733
営業外費用		
支払利息	8,585	10,089
持分法による投資損失	1,251	10,941
社債発行費償却	5,217	—
その他	8,762	4,775
営業外費用合計	23,816	25,806
経常利益	363,084	172,677
特別利益		
負ののれん発生益	—	10,383
営業権売却益	—	39,673
受取和解金	—	7,900
特別利益合計	—	57,956
特別損失		
固定資産除却損	10	104
投資有価証券評価損	4,024	—
関係会社株式売却損	—	638
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,549	—
特別損失合計	17,583	742
税金等調整前四半期純利益	345,500	229,892
法人税、住民税及び事業税	197,992	119,033
法人税等調整額	△15,580	△16,543
法人税等合計	182,411	102,489
少数株主損益調整前四半期純利益	163,088	127,402
少数株主利益	4,417	6,704
四半期純利益	158,671	120,698

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	163,088	127,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,538	709
為替換算調整勘定	△8,094	11,626
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,157	△507
その他の包括利益合計	△6,713	11,828
四半期包括利益	156,375	139,231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,285	132,384
少数株主に係る四半期包括利益	4,089	6,846

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年2月1日至平成23年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	水関連機 器事業 (千円)	メンテナ ンス事業 (千円)	H O D (水宅配) 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	2,111,637	1,198,453	686,578	53,248	4,049,917	—	4,049,917
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,111,637	1,198,453	686,578	53,248	4,049,917	—	4,049,917
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	300,593	182,791	34,875	△6,008	512,251	△132,649	379,602

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△132,649千円は、主に提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年2月1日至平成24年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	水関連機 器事業 (千円)	メンテナ ンス事業 (千円)	H O D (水宅配) 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	1,922,212	1,204,944	708,751	35,076	3,870,984	—	3,870,984
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,922,212	1,204,944	708,751	35,076	3,870,984	—	3,870,984
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	123,878	199,569	△6,416	△8,750	308,281	△125,529	182,751

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△125,529千円は、主に提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。